

瑞宝双光章

黒沢 澄氏



高齡者叙勲で黒沢澄氏(野巻)が瑞宝双光章を受章されました。黒沢氏は、昭和14年3月から昭和55年3月までの41年余にわたり、公立小学校訓導、埼玉師

範、青年師範学校教官、公立高等学校教諭、公立中学校校長を歴任され、昭和22年には文部省主催指導主事講習を終了されました。

また、昭和25年9月から昭和28年10月まで県教育局秩父出張所の指導委員、昭和28年11月から昭和39年3月まで県教育局の指導主事を歴任され、何ごとも情熱と信念をもってあたり、その卓越した指導力で、埼玉県学校教育および社会教育の発展に大きく貢献されました。

瑞宝双光章

茂木 吾郎氏



秋の叙勲で茂木吾郎氏(皆野)が瑞宝双光章を受章されました。茂木氏は、昭和34年4月から平成9年3月までの38年間にわたり、公立小学校教諭、小学校

教頭、小学校校長、また県教育局秩父教育事務所社会教育主任主任社会教育主事、県立名栗少年自然の家所長を歴任され、崇高な教育理念のもとに情熱と信念をもって、学校教育および社会教育の振興と充実に尽くされました。

また、平成11年9月から平成18年3月までの6年余にわたり町教育委員会教育長を務め、日野沢小学校の統合や皆野小学校の校舍改築などに尽力され、皆野町の教育の充実と振興に大きく貢献されました。

法務大臣表彰

浅見 幹生氏



浅見幹生氏(上日野沢)が、11月8日、埼玉県更生保護大会において、法務大臣表彰を受けら

れました。

浅見氏は、昭和60年から現在に至るまで保護司を務め、罪を犯したかた、非行があるかたの更生を助けるだけでなく、犯罪の発生予防にも尽力するなど、更生保護と社会を明るくするための運動に大きく貢献されました。これらの永年の功績が認められ、このたびの受賞となりました。

人権週間

12月4日(火)~10日(月)



“育てよう 一人ひとりの 人権意識”

町民一人ひとりが、お互いにかげがえのない存在であることを実感しなければなりません。

「思いやりの心」、「かけがえのない命」を大切にすることが、今まさに求められています。

一人で悩まず、町の人権擁護委員にご相談ください。

町の人権擁護委員 (敬称略)

桜井 康行	大字金沢1261	☎62-0486
塩旗 国光	大字皆野1866-1	☎62-3779
金子理恵子	大字皆野915	☎62-4727
田島 伸一	大字三沢779	☎65-0021
久米雄志郎	大字国神576	☎62-4317

人権尊重社会をめざす 県民運動強調週間

12月4日(火)~10日(月)

人権は、誰もが生まれながらにしてもっている基本的な権利です。

しかし、私たちのまわりでは、気がつかないうちに人間としての尊厳を傷つけ、人権を侵害していることが少なくありません。同和問題をはじめとしたあらゆる差別をなくすためには、お互いの人権を認め合い、尊重していくことが何より大切です。12月4日から10日までは「人権尊重社会をめざす県民運動強調週間」です。

これを機会に、私たち一人ひとりが、自らの生活を見つめながら、現代社会の不合理や偏見を見抜き、あらゆる機会をとらえて人権の大切さを話し合い、差別のない明るい社会を築いていきたいと思います。

人権・同和問題を考える 県民の集い

期日 12月1日(土)
時間 午前9時30分~午後3時

場所 熊谷文化創造館 「さくらめい」と

内容 隣保館および教育集会所活動成果舞台発表、清水アキラふれあいト

ークショー ほか